

平成20年度後学期 TA 活動報告書

TA	2回生	学校臨床心理専攻	臨床心理学コース
TA 採用教員名	相模健人		
TA 採用授業科目名	教育相談論		
採用延べ時間数	授業科目 A : 24 時間、 授業科目 B : 時間		

【TA 活用内容】

教育相談論においては「現代の学校におけるいじめ、不登校などの問題の対応を教育相談の観点から学ぶ。特に子どもの問題に対して、いかに学校・家庭・地域といった学校システムが連携して対応できるか、その具体的手法について学ぶ」ことを目的としており、学生の、不登校やいじめに対する固定観念について考え直し、それらの問題に対する考え方、態度を身につけることが必要である。授業評価のフィードバックも含めてTAの活用が求められる。

【TA 活用による教育的効果】

TA が、授業内で学生が記入した「授業評価シート」から、学生の質問、意見、授業評価をまとめ、次回授業にフィードバックすることを行うことにより、前回授業の振り返りがスムーズに行え、学生からの質問、意見に対してきめ細やかな対応ができた。学生からも「質問に詳しく答えてくれた」との評価があり、教育効果を高められたと考える。

【TA 活用上の今後の改善点・課題等】

授業評価方法について、今後より改善が求められる。